機械加工・制御科 1年次の訓練風景

<旋盤作業>



<測定器類>



<国家資格 課題>



<測定器と作品類>



<作業 全景>



<調整作業>



<工具取付>



<加工風景>



<課題完成>



<国家資格(技能検定2級) 受検風景>



〈国家資格(技能検定2級) 完成作品>

★ 作業者自身が操作して精密な製品を作る技術(加工条件)を身に付けます。 多くの企業に整備されている"旋盤"という工作機械の作業風景です。 2年次には、国家資格の受検にチャレンジします。

<フライス盤作業>



<平面の加工>



<表面粗さ計測>



<溝の加工>



<寸法計測>

★ 1年次は、旋盤(せんばん)とフライス盤による加工実習が重要です。 旋盤は材料が回転するため、軸状の製品加工に適しています。 フライス盤は刃物が回転するため、ブロック状の製品加工に適します。

<ラジアルボール盤作業>

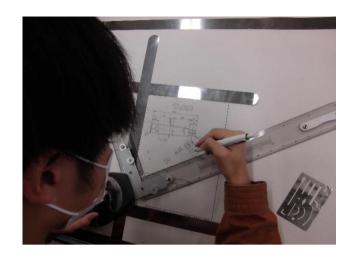


<両頭グラインダー作業>

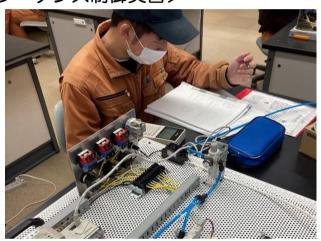


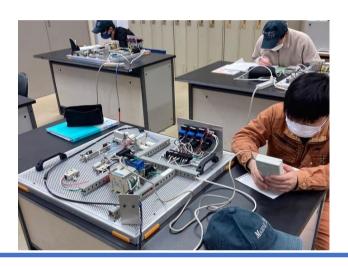
<製図実習>





<シーケンス制御実習>





★ シーケンス制御とは、目的に合わせた、機械装置の動き(動作)を実現するための制御方法で、信号機やエレベータなどの制御にも使用されている制御方法です。

<熱処理作業>



<電気炉で高温に加熱>



<熱処理後の硬さ計測>

<1年次に取得できる各種資格>



<機械研削といし特別教育(5月)>



<自由研削といし特別教育(5月)>



<玉掛け技能講習(5月)>



<技能検定 機械検査3級(12月)>